



小林市政 2期目スタート

こばやし さかえ
小林 栄 市長プロフィール

昭和31生まれ(67歳)。
下妻第一高等学校、明治大学法学部卒業。
昭和59年に司法書士事務所開設。令和元年8月に
結城市長に就任。趣味はゴルフ、山歩き。

この度、多くの市民の皆さまからご支援をいただき、引き続き市政を担わせていただくこととなりました。少子高齢化と人口減少が進むなか、本市は来年「市制施行70周年」を迎えます。この先100年、200年と本市が繁栄を続けるために、守るべきものは守り、変えるべきものは変えていく必要があります。そのような中で、2期目におきましては、今回新しく掲げました「新3K宣言(健康・経済・教育)」の三つの柱を軸としながら、全身全霊をかけて市政運営に取り組んでいく所存です。

子どもこそ未来をつなぐ財産 **教育**

そして、三つ目の「教育」では、「子どもこそまちの未来をつなぐ最も大切な財産」という考えのもと、「徹底子育て支援」をさらに発展させて、多様な才能を伸ばし伸ばしと引き出すことのできる「個育て」や、地域特性を生かした教育環境の整備を進めてまいります。また、現在計画中の「結城南中学校区新設校」についても、地域の声をしっかりと聞きながら着実に進めてまいります。



結城南中学校区新設校のイメージ図

『健康寿命日本一』を目指して **健康**

まず、一つ目の「健康」では、「市民の健康を守ることこそが全ての幸福の前提になる」と考え、『健康寿命日本一』という目標を掲げました。幼児から子ども、青年期の現役世代、高齢者まで全ての市民が健康を意識し、より一層人生が豊かになるよう、個人ごとの健康増進・維持プログラムの導入や健康診断の受診率向上などに努めてまいります。

各産業の均衡ある発展へ **経済**

次に、二つ目の「経済」では、市内産業の均衡ある発展を目指して、もうかる農業のための農地の集約化や基盤整備の推進、工業団地への新たな企業誘致による雇用の創出、また駅北部市街地への道路新設や核となる新施設の設置などによる商業・観光の活性化を図ってまいります。

私は、これからの「10年間」が、本市の将来を左右する勝負のときだと感じております。今後も、国や県との協力体制をしっかり構築しながら、「結城の新時代をつくりあげる」という気概を持って、市民の皆さまとともに明るい結城のまちづくりを進めてまいりますので、引き続き市政に対するご理解・ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

子どもが子どもでいられる街に。 ～みんなでヤングケアラーを支える社会を目指して～



問 市子ども福祉課 相談支援係 ☎54-7020
市指導課 指導係 ☎32-9971

「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと。



子どもが家事や家族の世話をすることは、ごく普通のことだと思われるかもしれませんが、でも、ヤングケアラーは、本当なら享受できたはずの、勉強に励む時間、部活に打ち込む時間、将来に思いを巡らせる時間、友人との他愛ない時間…

これらの「子どもとしての時間」と引き換えに、家事や家族の世話をしていることがあります。



まわりの人が気付き、声をかけ、手を差し伸べることで、ヤングケアラーが「自分一人じゃない」「だれかに頼ってもいいんだ」と思える、「子どもが子どもでいられる街」を、みんなで作っていきませんか。

それはきっと、すべての人が幸せに暮らせる社会をつくる一歩になるはずです。